



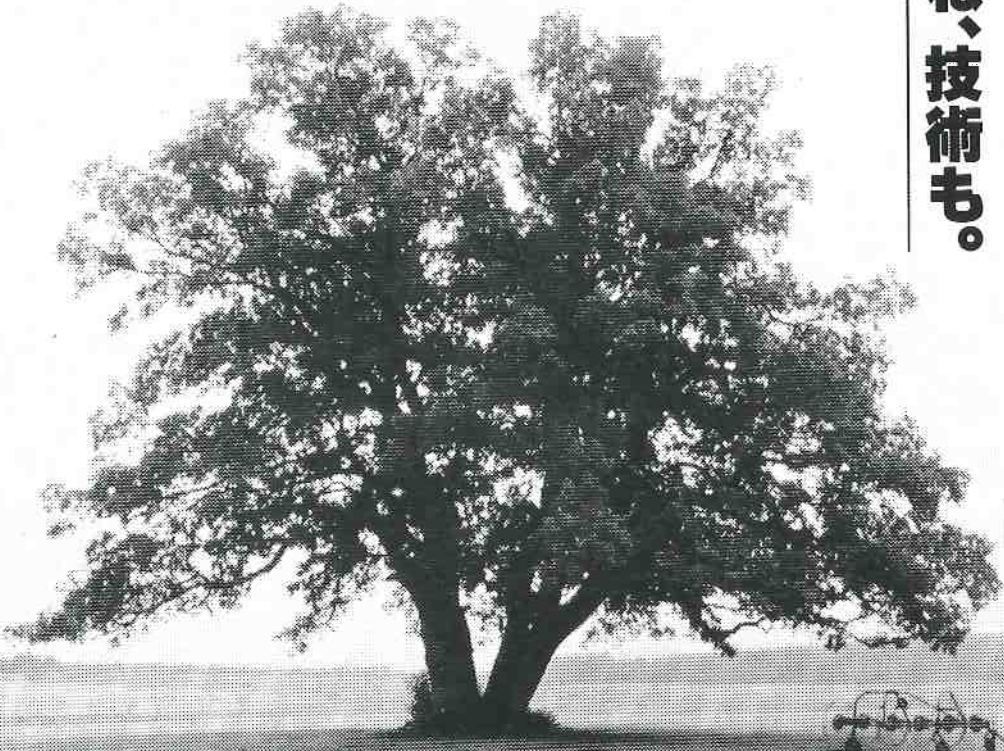
技術にこころをこめて75年



HITACHI

# シンプルがいいね、技術も。

近年、「技術」はますます高度で複雑になってきました。専門知識を持った人や経験を積んだ人でなくては扱えないような機械もふえています。でも本来機械は、誰もが気軽に使えるものがあるべきでしょう。これからの技術には単純明快なわかりやすさが必要なのです。いま日立はインターフェイスという言葉のもとに、人間と技術とのよりよい関係、誰もがかんたんに使いこなせる技術の実現をめざして研究・開発をすすめています。



技術との自由な対話  
**Interface**

株式会社 日立製作所

宣伝部 〒101 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 TEL東京(03)258-1111(大代)

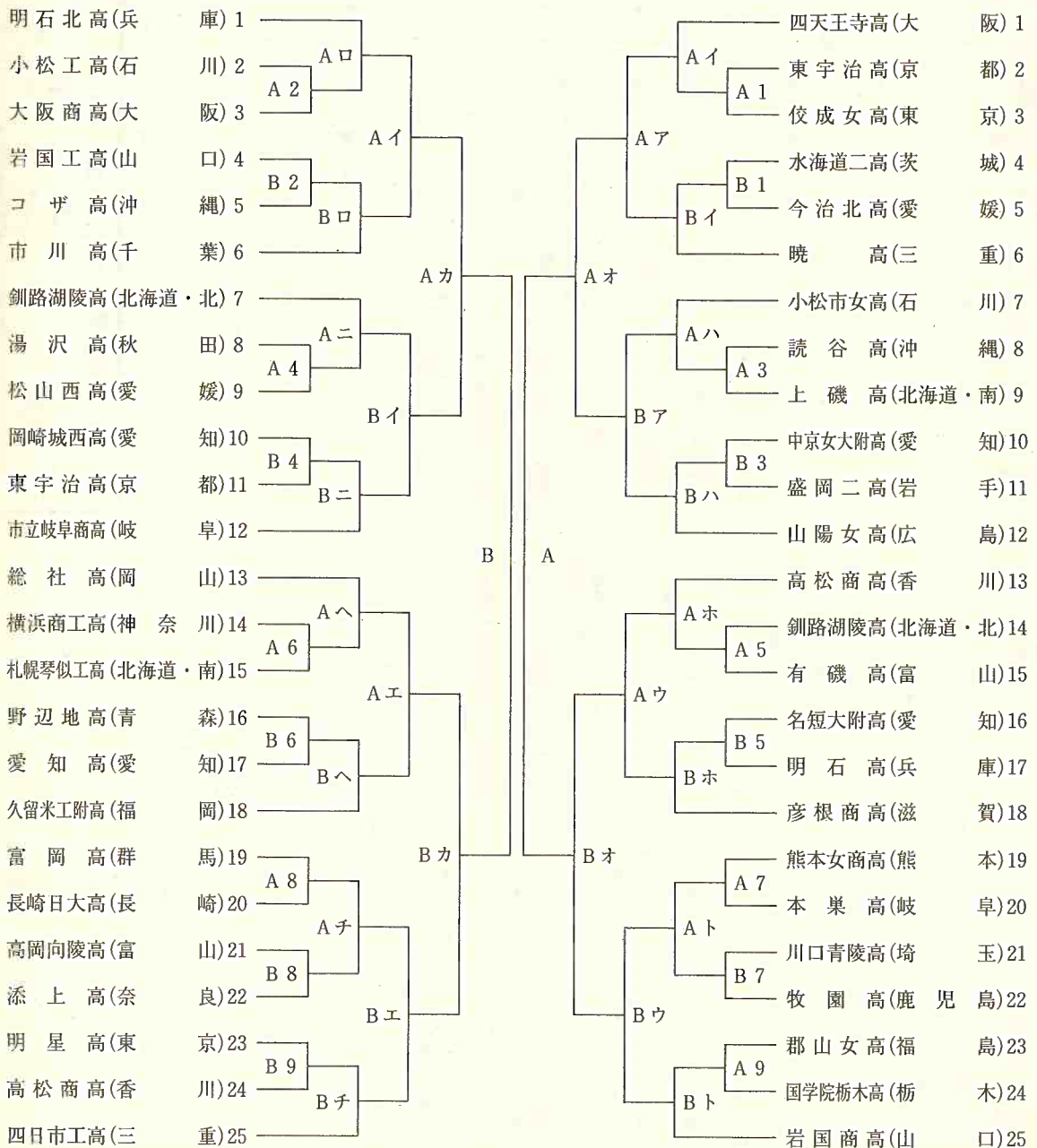
# 第9回全国高校選抜大会 組み合わせ

第9回全国高校選抜大会は、来たる3月24日から28日までの5日間、全国から予選を勝ち抜いた男女各25校の代表チームが参加して、愛知県名古屋市で熱戦を展開する。

栄冠目ざしてしのぎを削る代表校と組み合わせ表をここに紹介、各校の健闘を祈りたい。

## 〈男子の部〉

## 〈女子の部〉



# 第17回全日本実業団男子トーナメント大会

## 三景が昨年の屈辱を晴らし優勝

(2月9日) 宮城県仙台市

### 1回戦

トヨタ車体 33 (1320-14) 19 武田薬品

(愛知) (山口)

○：前半からトヨタ車体の動きはスピードにあふれて、パスワークも確実に点差をつけていった。トヨタ車体の攻撃は長野の早いパスワークに全員がよく動き、一方的な内容になってしまった。武田薬品はトヨタのディフェンスに攻撃の決め手を欠き、無理なシュートを打ち相手の速攻を許してしまっ

た。(今野)

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

得0 4 1 0 1 1 1 0 0 0 1 1

○：東京重機が河野の速攻で先行、古屋敷のサイドシュートで加点するのに対し、日本耐酸塩工業は吉田のロング、木村のポストで得点、前半12-10と接戦となる。

後半、日本耐酸塩工業は単調な攻撃となり、東京重機の速攻を許し点差がついてしまった。(田村)

北陸電力 26 (1610-15) 21 興亜石油

(福井) (山口)

○：似かよったチームカラー同士の一戦だったが、相手のDFのミスについて前半は興亜石油のリードで終了。互いに大事なところ

でも一進一退の攻防が続いたが、興亜にやや疲れが見え始め、15分には同点となり、北陸・土本を中心とした速い攻めに屈した。(佐藤)

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

得0 1 1 0 0 2 2 3 0 3 0

他のシュートが甘く、相手GKに阻まれ追加点がなかった。一方大阪ガスは、チャンスを確認してい

ないにシュートし得点に結びつけた。(菅野)

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

得0 0 3 0 4 0 1 0 1 0 1 7 0

新巨鯨 22 (1012-15) 11 三和銀行

(愛知) (大阪)

○：前半開始30秒、三和銀行は

ポストシュートから先行し、幸先の良いスタートを切る。それに対

して新巨鯨は蟹江、戸沢、土屋の

カットインシュートから得点し、

ディフェンスをかため早い動きと

パスワークから如点。後半も新巨

鯨は速攻を混え、着実に得点し

三和の攻めを早い詰めで封じて勝

利する。(増田)

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 2 2 1 0

本南橋 40 (2020-14) 13 自衛隊勝田

(熊本) (茨城)

○：本田はロングシュート、速

攻と多彩な攻撃で加点し、有利に

試合を進める。一方自衛隊は本田

の堅いディフェンスを破ることが

出来なかったが、最後まで闘志あ

るプレーを見せてくれた。(半田)

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

得0 0 2 3 1 2 3 2

日本発条 (神奈川) 23 (111-8) 16 三井石油化学

○：開始2分、日本発条・関のシュートでスタート、その後6分まで得点なし。しかし、ミドル、ロングで加点、4点差で前半を終了。後半、日本発条の順調な加点に比べ三井石化は攻めあぐみ、単発的なシュートもGKに阻まれてしまった。(武田)

得0 00312244  
村 上岡村倉川花木井  
〔山口〕 村中大中石作青村

GK F P (審・中加藤)

条甲水塚貢川屋 木野誠島光  
〔愛知〕 関々上  
得000614414107000

三 景31 (1516-2) 8 丸善油松出

○：前半1分、三景・郡司がサイドから決め、その後多彩な攻撃で着々と得点を重ね、一方的に前半を終了。後半、丸善石油松山も懸命に反撃するが、実力差はどうにもならなかった。(加藤)

得0 021220  
山田 部原村藤木谷野  
〔松山〕 笠  
塩 岡小木伊佐北神

GK F P (審・武田)

村川畑田藤橋永村司部田谷  
〔三〕 景  
得1030622258211

新日鉄大分 (1218-8) 17 自衛隊久美  
○：新日鉄は、前半岡村を中心

に防御を固め、自衛隊の無理なシュートを速攻に結びつけ得点を重ねた。一方、自衛隊は黒木を中心によく攻めたが、単調な攻撃で連続して得点出来ず苦しい展開となった。後半に入っても、新日鉄は南の好リードでセット、速攻で得点を着実に伸ばした。(小友)

得0020004100370  
〔久里〕 平塚辺田鎌根中利藤坂木野

GK F P (審・勝山)

大分 満村 前杉生部 丸田  
得0 10412315222  
〔愛知〕 岡 房大麻安 得吉

豊田自動織機 (1213-116) 17 三井石油化学

○：豊田自織は、前半ミドルシュート、蟹江が右から回りこんでシュートを決めリードする。後半三井石化も速攻、セットで善戦するも、前半の差を詰めることが出来なかった。(記入者不明)

得0 205262000  
〔千葉〕 中藤重田村村村船  
千 田佐森相中三岡貫

GK F P (審・小友)

織村 江田田城内岩藤川山  
〔中〕 蟹古新大山平兵前諫  
得0 5215710022

○：両方ともに決め手が無いが速攻が出る神戸製鋼が4点差で前

半終了。後半に入り速攻とペナルティーで着々と加点し、後半開始10分でダブルスコアにまでなった。しかし、日本原子力も徐々に反撃し追いつけるが、神戸製鋼GKの好守に阻まれた。(記入者不明)

得0011210000000  
〔原〕 藤瀬本友上山沢達押井原林

GK F P (審・中加藤)

金沢市役所 20 (1010-8) 14 東北電力  
〔石川〕 前  
得0 52011451

○：前半開始後、金沢市役所、酒井のシュートなどで3分まで3点をリードしたが、ムネカタも4分、長谷川のカットインから反撃に移り一進一退。後半、お互いに同じようなミスをくり返し盛り上がり、前半リードの流れで金沢市役所が逃げ切った。(加藤)

得00123200312  
〔ム〕 藤沢野川野屋部井 辺  
ネ 佐半高長小土阿桜 渡

GK F P (審・武田)

〔金〕 中井村森納本井村田野藤村  
得00112232191000  
〔東京〕 中村荷役 29 (1712-1013) 23 豊田合成

○：前半、豊田合成は上條を中心にコンビプレーがよく決まり、得点を重ねた。中村はリズムが悪

く、個人技での得点に終始し、豊田合成のリードで前半を終了。後半に入っても、中村は攻撃のリズムがつかめず苦戦したが、中盤から疲れのみえた豊田合成に走り勝ち、逆転勝ちした。(小友)

得00541100000364  
〔成〕 武村田井辺美原島山田林條

GK F P (審・勝山)

トヨタ車体 34 (1717-914) 23 東京重機  
○：前半、トヨタ車体は長野、松井を中心として速攻、セットとにも着実に加点し、ゲームを有利に運んだ。一方東京重機は、20分以降佐藤の3点連取を契機に善戦し、17-14と食いつ下がった。後半立ち上がりに東京重機・卵野のスタンディングシュートが決まり、2点差と詰め寄ったが、その後トヨタ車体は連続してペナルティーを引き離した。(佐藤)

得0 02141036442  
〔機〕 笠野村藤野地敷野原葉  
機 田 笠野村藤野地敷野原葉

GK F P (審・武田)

〔車〕 田林野長原村井島田垣  
得0012242111002  
〔宮〕 宮村長藤萩河松中糞大

▽2回戦

各種記念品 バッチ・メタル・優勝カップ・楯 トロフィー・ネクタイ止・金銀製品 製造販売

シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)973-0741(代) 東京都板橋区中丸町49-3

大阪ガス46 (1927-7) 16北陸電力

○：大阪ガスの一方的勝利であった。試合開始後40秒で大阪ガス・田坂の右45度シュートが決まり、以後、早いボール回し、速攻と多彩な攻撃を見せた。一方北陸電力は、パス、シュートにもスピードがなく、力の差が見られた。(小林)

得00010004042005  
城田村原藤木木藤田崎田上  
〔北陸〕 岩原下小近福土加吉福三川 (2) 16

G K F P (審・中島)

〔大阪〕 野志井内田谷田坂村 (7) P T

〔大福〕 奥竹藤竹藤水長田中  
得003203581366  
セントラ 37 (1720-107) 17新日鉄  
ル自動車 1720-107 名古屋

○：前半から、セントラル自動車は若さにものをいわせよく走り、左、右両サイドからのシュートがよく決まった。新日鉄もよく対抗したが、攻めが中央に寄りすぎ、なかなか得点に結びつかなかった。(古川)

得000113363000  
〔古〕 上田野野水島次迎永藤根  
〔名〕 岩浜平土清蟹大戸渡明伊阿久

G K F P (審・小友)

〔田〕 藤垣中吉原場浦谷木野戸  
〔七〕 吉佐茂谷日海笠宮守鈴藤瀬  
得00410158224111  
本田技研 29 (1316-108) 28中村荷役  
熊本 29 (1316-108) 28中村荷役

〔日〕 袁川霜杉山中池上外清古若  
得00005892510003  
鐵輪上村本口山辺山山原川本  
〔日〕 袁川霜杉山中池上外清古若  
得00005892510003

○：前半、中村荷役大井のシュートミス、パスミスと本田技研熊本の早いつぶしからの速攻が目立った。本田の長野、佐伯のロングシュートがよく入り、10分過ぎから得点差が開いた。後半になると中村荷役がディフェンスからの速攻で得点し1点差まで追いついたが、最後まで同点に追いつくことが出来なかった。(伊藤)

得002640055006  
〔大〕 塚橋田本部山 沢田木  
〔飯〕 飯高飯松岡栗 永池茂

G K F P (審・山辺)

〔本〕 本所村伯一崎江江透田口  
〔岩〕 坂齊中佐長岡入靖長荒樋  
得006373733007000

日鉄建材 34 (1717-7) 15日本発条

○：前半、攻守に勝る日鉄建材が着々と得点を重ね点差を広げた。特に、日鉄の山口のシュート、GKの糞輪の好プレーが目立った。後半に入って、日本発条も関のシュートなどで反撃するも、日鉄は終始攻撃の手をゆるめず、中山、上山などのシュートで加点し、日本発条を圧倒した。(記入者不明)

得00030006200004  
〔愛〕 清水石川及舛 佐藤井手中  
〔甲〕 水塚上川屋 木野上高光

G K F P (審・林)

〔中〕 蟹古諫兵平大新前山  
得005051113311010  
中村荷役 35 (2015-169) 25金所市役所

野の速攻、サイドシュートなどで

三景 35 (1916-101) 21新日鉄大分

○：開始直後、新日鉄がペナルティーで先行したが、三景もすぐに同点に追いつき、10分以降は、速攻、ポスト、サイド、ミドルと攻めまくった。(大谷)

得04016000523  
〔分〕 満村 前杉生部 丸田  
〔大財〕 岡 房大麻安 得吉

G K F P (審・増村)

〔景〕 村川畑田藤橋尾永村司部田  
〔中〕 北田太近高峰福田郡岡山  
豊 00125600015312

自動織機 27 (1611-6) 7神戸製鋼

○：前半、豊田は速攻、セット攻撃とパワフルな得点を着実に重ね、一方的な試合展開となる。逆に神戸製鋼は速攻、ロングシュートはことごとく相手GKに阻止され、後半になっても豊田は速攻で得点を重ね大差で終了した。(記入者不明)

得021010221  
〔神〕 尾 口辺谷藤谷内利  
〔戸〕 江渡大須藤河田

G K F P (審・菅野)

〔織〕 村 江田山藤岩城田川内  
〔自〕 中 蟹古諫兵平大新前山  
得005051113311010

野の速攻、サイドシュートなどで

着実に得点し、金所市役所も終盤セットプレーで3点差まで追いつけたが速攻を許し、引き離された。後半も差を詰めることが出来ず、走りの差が出た。(記入者不明)

得005065351000  
〔金〕 竹藤池金中橋中西北 瀬長  
〔沢〕 中井村森納本村田野 藤村

G K F P (審・佐藤)

〔中〕 井次口士木尾田原田田野井  
〔石〕 末坂福大三塚長窪吉小酒  
得00381322210096

トヨタ車体 27 (819-167) 23大阪ガス

○：前半、ミスの出る大阪ガスに対し長野を中心とする若いトヨタは、大阪ガスのDFをかき回し、確実に得点を重ねる。後半になると速攻、フイイントと細かい動きを得意とする大阪ガスが4点連取するが、前半の失点が響き追いつくことが出来なかった。(森)

得020036327  
〔大〕 福 奥竹藤藤水長田中  
〔阪〕 田 野志井内田谷田坂村

G K F P (審・勝山)

〔体〕 田林野長原村井島田垣  
〔車〕 宮村長藤萩河松中糞大  
得0001121517000

熊本技研 31 (341311-1212) 27セントラ

3回戦

# セントラル航空株式会社

運輸大臣登録第287号一般旅行業

本社・営業所 〒104 東京都中央区京橋1丁目16番10号 (芳沢ビル1階)

TEL. 03-562-8931(代)

大阪支店 〒541 大阪市東区淡路町5-26-1

TEL. 06-201-3665(代)



○：前半、両チームともスピードのある動きとパスワークによって互角に展開した。特に中盤セントラルはPTやノーマーク連撃を連続しておとしたものの、本田・荒田の退場をきっかけに2点連取して逆転に成功、1点リードして折り返した。後半開始早々、セントラルは本田の単発的なシュートをブロックし、連続して速攻を決め、ゲームを決定づけたかに見えたが、粘る本田は13分以降長野を中心に反撃、延長戦に入る。延長の前半、本田は全員攻撃によって田上、長野、岡崎、長野と加点し勝利をものにした。(佐藤)

得000800373600  
[田]藤垣中吉形原場浦谷野戸  
[セ]吉佐茂谷日尾海釜宮守藤瀬

GK F P (審・小谷友藤)

得004016522013000  
[本]岩坂田斉中佐長岡鯖長荒樋  
[田]木本上所村伯一崎江透田口

三景 24 (113 | 712) 19日鉄建材

○：前半、両チームともロングシュートで勝負し、接戦になるが得00048322000  
[鉄]輪上村本口山辺山山原本  
[日]箕川霜杉山中池上外清若

GK F P (審・今野)

得0008141737000  
[景]村川畑田藤橋水村司部倉田  
[三]中北田太近高福田郡岡白山

24 (1) P T

三景がリード。後半、日鉄建材はよく走り、チャンスを作るが、どうしても大事な1点がとれず、三景の多彩な攻撃にDFがついていけなかった。(記入者不明)

中村荷役 28 (1612 | 1312) 25自動織機

○：豊田自織の先取点で始まるが、中村荷役も4分10秒にペナルティーを決め、速攻、ジャンプやサイド攻撃とお互いに譲らず、12分前半を折り返す。後半も20分過ぎまでシーソーゲームであったが、21分38秒、中村・富士の右45度よりカットイン、得点を決めその後塚田のポスト攻撃で2点差と突き放す。(林)

得04110072207  
[織]村江田山藤岩城田川内  
[自]中 蟹古諫兵平大新前山

GK F P (審・菅野)

得002153322000221  
[中]村井次口土木尾田原田野井  
[石]末坂福大三塚長窪吉小酒

トヨタ車体 29 (1613 | 812) 20本田技研

○：前半、トヨタ車体はセットから得点入らず苦しいスタートを切ったが、10分過ぎからディフェンスに粘りが出て、GKからの球出しが良くなり、速攻も決まり出した。これに対して本田は長野のロングシュートが決まり出し、一進一退の攻防が続いた。後半立ち上がり、トヨタの松井、藤長のポストシュートから相手反則によ

得0008141737000  
[景]村川畑田藤橋水村司部倉田  
[三]中北田太近高福田郡岡白山

24 (1) P T

るPT、GKの好守による速攻への結びつきが目立ち、連続得点を重ねてリードを広げた。(伊藤)

得00021311003000  
[本]木本上所村伯一崎江透田口  
[岩]坂田斉中佐長岡青長荒樋

GK F P (審・増村)

得0008202134000  
[車]宮村長藤萩原村井島田垣  
[体]田林野長原村井島田垣

○：開始後15分まで三景のバスマスなどで中村が6-1とリードしたが、17分頃から三景・田畑の強烈なシュートが決まり、その後三景ペース。後半に入ってからやや中村のペースもあつたが三景が郡司、田畑の大活躍で逃げ切つた。(小林)

得003801120034  
[中]村井次口土木尾田原田野井  
[石]末坂福大三塚長窪吉小酒

GK F P (審・加藤山)

得000815002130000  
[三]中北田太近高福田郡岡山大  
[景]村川畑田藤橋水村司部田谷

3位決定戦 (1315 | 1611) 27中村荷役

○：前半、中村・坂口のシュートで先行するが、その後得点がつづかず、本田が着実な攻撃で15-11で前半を折り返した。後半にな

得000815002130000  
[三]中北田太近高福田郡岡山大  
[景]村川畑田藤橋水村司部田谷

29 (3) P T

ると中村のDFが良くなり、連続3得点など速攻が決まり出し、後半開始10分まで同点に追いついた。その後一進一退の攻防が続いたが、本田が長野の活躍で再び3点差をつけ、中村の追撃を押さえ、1点差で逃げ切った。(岩槻)

得00222900013000  
[中]石末坂福大三塚長窪吉小酒  
[村]井次口土木尾田原田野井

GK F P (審・小友藤)

得00222900013000  
[本]木本所村伯一崎江透田口  
[岩]坂田斉中佐長岡入鯖長荒樋

○：前半10分まで8-2と三景がバワーを生かし一方的にリードしたが、トヨタ・長野の左45度からのミドルシュートが決まってからリズムをつかみ、20分には8-7と1点差に詰め寄せた。その後互いに点を取り合ひ、前半を1点差で終了。後半に入って三景は、速攻、ポスト、ロングと点を重ね、差を広げていった。(記入者不明)

得000713222000  
[車]宮村長藤萩原村井島田垣  
[体]田林野長原村井島田垣

三景 24 (1212 | 611) 17トヨタ車体

得000713222000  
[三]中北田太近高峰福田郡岡山  
[景]村川畑田藤橋水村司部田

決勝 (1212 | 611) 17トヨタ車体

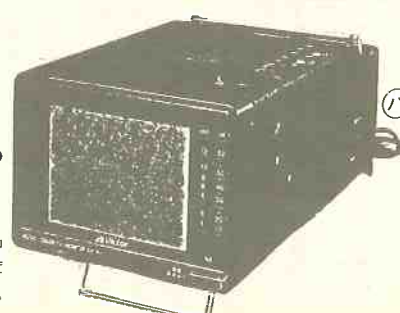
得000713222000  
[車]宮村長藤萩原村井島田垣  
[体]田林野長原村井島田垣

GK F P (審・菅野)

得000713222000  
[三]中北田太近高峰福田郡岡山  
[景]村川畑田藤橋水村司部田

24 (3) P T

Victor  
今日のヒーローは  
背番号6。



ハンドボールニころを満たす  
Magazine  
6inch  
6型コンパクトカラーテレビ  
CX-60  
標準価格79,800円(AC電源付属)

ヒーローになる選手は、どこか輝いている。  
新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」  
も、ファッションブルでスポーティで、感度  
バツグンのパーソナルタイプ。輝いているナー。

# 多くのものを残してくれた

## 昌文女子高校招待 日韓高校交歓交流

韓国の昌文女子高校を招待しての日韓高校交歓交流試合の結果については前号でお伝えしましたが、その昌文女子高校を招待した藤村女子高校の原監督、そして生徒2人から交歓交流の経験について感想文を寄せていただきましたのでここにご紹介致します。

### 原 信雄

(藤村女子高ハンドボール部監督)

昨年の夏、東京女子体育大学助教野野亮氏より、「韓国の高校女子チームが、東京のチームと交流をしたいとの話があるが、藤村はどうか？」と相談をもちかけられた。私はその場でフンフンと聞いただけであった。10月の半ば「25日からソウルで世界女子ジュニア選手権大会がある。行って来るが返事を聞かれると思う。原さん決断してよ」といわれた。

藤村のハンドボール部の歴史はまだ新しく、創部して10年余り、校内のクラブの中でも伝統、成績の順では下の方である。我が校が海外のチームを招待するのは初めての事で、言葉、宿舍、試合、予算の面で問題が多々あると思いがら悩んだ。校長、副校長に相談したら「思い切っちゃってみた

ら」と励まされ実施する事に決定した。正式に来るように決まったのは11月初めであった。

韓国領事館で招請状の手続きから始まって、日程作成、レセプション、試合会場、招待チーム、記念品、そして予算作成とあわたたしい毎日が始まった。

到着予定直前になって連絡のあった便は観光バス会社の調査ではないという。——国際電話で確認出発時刻と到着時刻の違い(言葉の違いからか)と判る。到着ロビーで待つ事1時間、ランブも消え不安に思っているところ、やっと出て来た選手団、思わず胸をなでおろす。

12月22日、成田に無事到着した役員5名、選手14名計19名。実に礼儀正しく、あどけない、可愛らしい選手たち。

歓迎レセプションでお互いのチームから二曲づつ歌を披露。ハンドボール部の父母会手作りの料理を喜んで食べてくれた。

23日、藤村の体育館で親善試合。試合前のセレモニーで両国国歌演奏、国家掲揚、校長歓迎のことば、団長のあいさつ。花束贈呈(コーチの杉山努氏の令嬢珠美ちゃん(3歳)の着姿姿の可愛らしさに

ひとときわ高い拍手わく)、役員選手紹介。

いよいよ試合が始まった。あどけない、可愛らしく見えていた彼女たちの素晴らしいプレーに目を見はるばかりであった。2試合目の3年生チームは、負けたもののよく健闘したと思う。

24日、25日の両日東京女子体育大学の体育館で日韓交流試合。名短付、山梨選抜、昭和学院、佼成女子が参加してくれ全部で6チーム総当たりリーグ戦を行なった。

26日、東京見物。8時30分吉祥寺を出て、明治神宮、国立競技場、迎賓会、東宮御所、国会議事堂を経て皇居で昼食、元日劇前のセイコーの大時計、正午の時を告げるメロデーと共に小さな人形が演奏する姿にバスの中は拍手喝采。銀座、秋葉原を経て新宿住友三ビル25階で東京を展望。ヨドバシカメラ、ハンドボールセブンで買物。レジャー時計、ウォークマン、カーラーをよく買っていた。マツヤニを大量に買って行ったのには驚いた。

27日午前、そして出発前の28日午前それぞれ3時間、ハンドボールの練習指導を受ける。一人一人の生徒にボールの持ち方からシユ

ート、ジャンプの姿勢、フェイントと細かく、しかもていねいに教えてもらい感謝。

27日夜は「さよならパーティー」。韓国選手団19、藤村部員83、父母30、PTA関係者20、それに校長はじめ職員30、総勢180人が集まった。部員の各家庭より持ち寄った家庭料理、果物(韓国チームは特にバナナを好んで食べていた)、飲み物がところ狭しと並んだ各テーブルで、韓国選手を囲んで談笑はいつまでもつきなかつた。各チームよりそれぞれ数曲づつ歌を披露。藤村のアリラン、サランへ、韓国のギンギラギンはひときわ拍手がわいた。

韓国の民族衣裳「チヨゴリ」をまとった選手たちが、ホームステイで世話になった(2泊)家族を前に涙の別れのあいさつ。日本協会、佐野和夫氏の「星影のワルツ」にすすり泣きの声が場内のあちこちから聞こえる。韓国チーム退場の折、校長が「蛍の光」をピアノで弾く。手拍子がいつまでも鳴り響いていた。

試合結果は前号紹介の如く完敗した。韓国高校女子チームについて感じた事を記しておく。一、一人一人がボールを握っている。(松ヤニ使用)一、従ってボール操作が実にうまい。フックパス、ラテラルパス、オーバーハンドバックパス等自由に使ひこなす。

一、バネが強い。下半身がしっかりしている。(中には小学4年生の頃からハンドボールを始めている)

一、ナショナルチームの監督の指導方針、考え方が末端にまで徹底しているとの事である。

一、国をあげてスポーツに熱を入れているとの事。(ソウル・オリンピックを前にして)

素晴らしい1週間であった。24日夜東女体大食堂のクリスマスパーティー。各チームの出し物に爆笑した。28日成田空港出発ロビー、選手たちが抱き合って別れを惜しみ泣いていた。ハンドボールを通して、日韓の若者の交流は立派に果たされたものと自負している。

関係者の皆様ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。手弁当で来てくれました審判の先生方、交流試合に参加してくれた監督の先生方、本当にありがとうございました。

### 坂口 有里

(藤村女子高2・主将)

今 तकさんの思い出を残して日韓交流親善試合が終わりました。振り返ってみると、とても勉強になる1週間でした。

日本のハンドボールと、韓国のハンドボールを比べてみて、根本的には同じものを求めているようですが、その国の習慣の違いやそのチームの個性的なものもあって、

私たちとはだいぶ異なった練習方法もしていました。

私たちのチームは、ウォーミングアップを、念入りにやりますが、韓国のチームは、自分たちが本場に体を動かすのに必要なことだけを、自主的に能率よく、短時間でしてしまいます。

また、ボール操作もだいぶ違います。韓国のチームは、マツヤニを使用してバスやシュートをします。バックパスも日本の高校女子の場合は、ボールをにぎっていてもいいということ、なかなか出ませんが、どんどん使ってきます。シュートも肩の上から腕を大きく回します。つまり打点が高いわけです。どんなに手を上げてディフェンスをしても、その上からスピードボールで、シュートを打ってくるのです。

日本の私たちの場合、体育館がよければということ、マツヤニを使用出来る体育館は、ごくわずかですが、韓国のチームは練習の時から使っているそうです。それも、もちろん、ハンドボール専用の体育館があるからなのだそうです。

私はキーパーなのですが、シュートのことで強く感じたのは、打つてからとりに行くのでは、絶対に遅くれてしまつてとれない、ということ。自分である程度シュートフォームや、シューターの位置をみて、先に位置をとらない

と、とてもとれないということ。また、2日間、私の家にもホームステイに来て、日本の生活をしてみらったのですが、部屋のたみは韓国にもあるそうです。日本の食事は全体的に甘口でちよつともたりなかつたかもしれませぬ。食事の会話で、お互いの将来のことを話し合いました。私の家に来ていた2人は、私と同じポジションのキーパーで、1人は、オリンピック候補生Bチームの薛永子選手と、1人は、チームのキャプテンの朴喜卿選手で、2人とも熱心にハンドボールをやっているのだなと思いました。その2人がいうことには、「自分の名前を他の国の人々に広めて知ってもらいそれと同時に韓国という国という国を有名にしたい」というのです。

私たちは、日本のためにハンドボールをしようなんて思ったことも考えたこともなかつたので、とても自分が恥かしくなりました。2年後にはソウル・オリンピックが開催されるということで、ハンドボールにもかなり力が入っているようです。私たち高校生も日本のハンドボールとまではいきませぬが、韓国チームのよい技術面や精神面を見習っていききたいと思

います。このような日韓交流試合は、プレーだけでなく、他の国との交流という意味でもとてもいい勉強になりました。お世話して頂いた先生方、いろいろありがとうございました。

### 竹野美夕希 (藤村女子高2年・副主将)

韓国昌文女子高等学校ハンドボールチームは、日本へ国家の代表として来ている自信を持ち、また自分自身にとっても自信を持っているチームでした。

韓国の選手が日本へ来て、一緒に生活してみても、一番困つたのが日常生活で絶対に必要とする言葉でした。初めて会った時は、韓国の人が何を私たちに言いたいのか全く理解する事が出来なかつたのです。

それでも2日、3日と過ごしていくうちに、心が通じたのか、片言の英語やジェスチャーで話が出来るようになりました。言葉が通じない相手の人に、私のいいたい事が通じるといふことは、すごくうれしいことでした。

昌文女子高校ハンドボールチームと藤村女子高校ハンドボールチームを比べてみると、フットワークから違い、ハンドボールに対する意気込みも全然違うように思えました。あのパワーあふれるシュートや

壁のように厚いディフェンス、素早いフェイントには、すべてが驚くことばかりでした。

いざ試合をしてみると、速攻だけを見ても、私たちにはないスピード、体力をもっているのです。そして、韓国の選手は、ボールも自由自在に操作出来るのです。ボールにスピードがあるのは、こんな理由からでした。まずボールは、親指と小指でもてるようにして、人差し指、中指、薬指この3本は、方向を決める。中の3本の指でスナップをつけ、手首でもスナップをつけ、腕のスウィング、腰の入れ方によって、直球のボールを投げる事が出来るのです。

私は、スピードのあるボールを投げられるのは、力があればいいのだと思つていましたが、それはとんだ間違いでした。

韓国のチームの中に世界ジュニア選手がいたので。この選手は世界で銀メダル賞ももらった石岐真選手で、とても素晴らしいフィールドプレイヤーでした。

私たち、藤村女子高校ハンドボールチーム部員は、このような、素晴らしい選手がいる昌文女子高校と、交歓交流試合が出来た事をとてもうれしく思っています。そして韓国の人たちに教えてもらったプレーをむだにしないように、もう一度初心にかえった気持ちで、今までは違う藤村のチームを作り上げて行きたいと思つています。

滋養強壯剤

薬用人参・牛黄・大蒜製剤

# キョーレオピン®

# レオピン® ファイブ

効能・効果

○滋養強壯○虚部体質○肉體疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害・発熱性消耗性疾患・妊娠後期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社

〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号

〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号

☎06(458)890180

☎03(293)335180



最近の

# 西ドイツ学生事情について思う

## —ヨーロッパ遠征より—

京都府ハンドボール協会／理事長 小西 博喜

私は過去一九八二年から八五年にかけて、4回にわたって関西学生ハンドボール選抜チームに同行（西ドイツ・オランダ）、また、一九八三年にはロサンゼルス・オリンピック全日本女子ナショナルチーム強化の目的で、Eisbacht Kuba（ハンガリー）技術研修に参加する機会を得た。とくに一九八二年の第10回世界男子ハンドボール選手権大会（ワールドカップ）が西ドイツのドルトムントで開催された際の貴重な研修成果は記憶に新しい。とりわけ、関西学生ハンドボール界が技術の高度化と国際化を目指すこの企画が、現在まで数多くの次代を担う若手選手の育成・強化という目標を達成しつつあることを考えれば、遠征の意義は大きい。これはまた、近年、世界のスポーツ界における技術開発の競争課題となっていることも確かである。

ところで、この4回の遠征を通じて、ハンブルク大学教授ハイント・ペルレベルグ博士（体育学）と親しくなり、とくに昨年は博士宅に招待され、ドイツの学生事情について何う機会を得たことは意義深かった。

まず「質実剛健」「誠実さ」といったようなドイツの伝統的な気質が近年、学生たちから次第に失われつつある傾向についてたずねたところ、同博士は「学生の気質が徐々に変わりつつあることは如何



西ドイツにおける技術講習会

ともしがたい。それは世界的な風潮であり、われわれの力では学生気質の変容に歯止めはかけられない。また、一方ではそれは世界的情勢の変化に伴った価値観の多様化が進みつつあることを裏づけている」と前置きしながら、学生気質の変容の理由として考えられることとして次の諸点をあげられた。

- ①以前の大学は、少数精鋭主義の方針であり、そのため学生たちは数多くの特典（恩恵・プライド）を受けていた。ところが、現在では大学志向の人間が激増し、大学における本来の目的意識の希薄な人たちが入学するようになり、学生の質的な低下につながってきた。
- ②一九六八年に学生運動が起り、従来の大学制度に対する強い反発が起こった。
- ③第二次大戦の際、ナチが犯した残虐行為に代表される過去のいたましい歴史的事実の反省に立って、若者がドイツ文化やドイツ人気質などに対して冷酷な反応を示している事実などである。

次にドイツ大学の文化系学科の実態についてたずねてみたところ、文化系の学生が今とくに関心を持

（年代別の学生数の概略）

（年代）  
（学生数）

- 一九一九年（ハンブルグ大学 設立当時）約一七〇〇名
- 一九五〇年 約六〇〇〇名
- 一九六三年 約一五八〇〇名
- 一九七三年 約二四八〇〇名
- 一九八三年 約三七九〇〇名

### 実績と信頼の公式試合球

# イールマボール



ALL OVER THE WORLD

## IRUMA

### ハンドボール



日本ハンドボール協会 検定球 HL-3, HL-2

入間川ゴム株式会社

東京・埼玉・大阪・名古屋

っていることについて、同博士は「社会、環境問題だ」といい、とくに「第三世界」の発展途上国を助成する運動が活発化している点をあげられた。また、環境問題についても、平和運動が盛んで、昨年10月の「平和の日」には、アメリカ核兵器のドイツへの持ち込み反対運動が起こり、若者たちが何百キロもデモ行進をしたことなどを指摘された。

さらに、それら文化系学生が何を求めているかについては、同博士は「一般的には理想を求めていることは確か。しかし、ひとつの悲しい現象をいえば、フンボルト時代には、学生自身の理想があったが、一九六八年に起きた学生運動後は、若い教師たちの考え方やタイプが一転してしまった。つま

り、現実的なものを追い求め過ぎて高度な理想像が欠如してしまっただ。さびしい現象ではあるが、世界的な動向や状況が移り変わってきているのでその事態については何ともいえない」といわれた。

最後に、「先に述べた過去のいまわしい歴史的事実に対し、批判をしながらも、かつての現実を再び子供たちに経験させまいと考えられている親たちは、子供たちのほしがるままに物を与え過ぎた。そうした家庭教育のヒズミがいい意味のハングリー精神の欠如となって、子供たちの将来への成長過程に少なからず影響を及ぼしていることもまた事実だ」と付け加えられた。「物」は足りても「心」を失いつつある現代の側面をみる時、まるで日本の現状をそのまま指摘され

ているような気がした。

ある新聞の特派員記事の中で、「近ごろのドイツ高校生は、大学に進学する資格などない」という記事をみた。これは西ドイツ高校教師連盟が西ドイツ国内一三〇〇人を対象にしたアンケート調査の報告である。さらに、連盟のジダーマイア会長は、「一九六〇年のころは若い世代のわずか七%しか大学に行かなかったが、今や27%が大学に行っている。にもかかわらず、実際は、大学進学の資格者が増えていくわけではないのだ。調査結果は、まさにその逆のセンチシヨナルなもの」と指摘。さらに、高校終了時に実施されるアビトゥーア (Abitur) (大学進学資格) 制度の見直しも提言されているようだ。

最後に、その他の諸国の学生スポーツについて触れておくと、一九七四年、第6回世界学生ハンドボール選手権大会 (ユニバシアード) がルーマニアで開催されたのをきっかけに、社会主義共和国や他のヨーロッパ諸国、ポルネシア諸島などアジアの国々を含めて、数多くの国際試合を研修することができた。その未熟な体験から学び得たものは、各々国情、風俗や習慣の異なる中で、残された民族独自の歴史や伝統を守り抜きながら、スポーツ文化の真髄を形成し、継承しようとする真摯な姿である。そして、国家の代表としてのナシヨ

ナリズムは、ヨーロッパ勢においては、とくに国威発揚の徹底した理念で貫かれており、彼らにとつては青春ドラマの一ページでもあれば、生涯の生活保障と名誉を維持するためのチャンピオン・スポーツとしての熾烈な闘いの場でもある。そして、そのことが彼らの生きがいであり、人間の心と心をつなぐシルクロードでもある。今後さらに国際交流の幅が拡大されていく時、日本人にとつて「世界の栄光の座」がいかに高く、そして重く、きびしい挑戦の道りであるか、力強い人生のドラマとしてその使命感を世界的視野の中で捉えることができるかが大きな課題になって来るであろう。

今日、新聞等のスポーツ欄を賑わしている大学スポーツは、全てがインターカレッジエリートスポーツと違ってよく、それは現在の大学では課外体育として「大学体育」の柱となっている (全国大学保健体育研究会報告書総括より)。課外体育は各人相互間の競争社会であり、その経験から自分は何を学びとり、何を身につけるべきかを知るための勝負の世界である。その意味で、今日の学生スポーツ界が個性的、独創的な国際人育成を目指している教育的意義と社会体育発展への果す技術強化の役割は、国際化促進時代の中でさらに重要性を深めていくことになるだろう。



チビッ子ハンドボール教室の子どもたち

# 中村荷役運輸株式会社



創業68年

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)

# 国際レフェリー シンポジウム報告書Ⅳ

光島 磯雄

## 『レフェリーとトレーナーの協同について』

— I H F 技術委員会 / イワン・スノイ

親愛なる I H F の幹部諸氏、I H F P R C の専門家諸氏、そして加盟国のレフェリーエキスパートの皆さん、そして地元ポルトガルの友人たちを前にして、私はここに I H F I C C M を代表して、委員長ヨアン・クンスト・ゲルマネスタに代って心からの挨拶を申し上げます。

我々が今まで見聞したように、このシンポジウムは相互のコンタクトを保つことに重要な意味を持つものと考えている。多くの専門家や世界各地のクラブやナショナルチームの代表として、T M K はこのシンポジウムに同席し今後もなお永続して行くべき世界のハンドボールの改良進歩を保障するための刺激役になりたいと思っ

も現在の問題点として、すでに4年に一度のトップレフェリーとトレーナーが会合をするという考えを支持承認している。この両者の会合は、今でこそ当然のこととなっているが、先頃までは個々に別々に行なわれていたものである。これが実施されるようになって以来、シンポジウムは大きな成功をおさめるようになって来たといえる。

今日明らかなことは、ハンドボールの本質が根本的にレフェリーとトレーナーの協同如何にかかっているというのである。レフェリーのルール解釈のニュアンスによって試合が左右されるということが、近來明らかとなっている。この頃しきりと発生しているのは一方のトレーナーにとつては肯定的であり、他方のトレーナーにとつては否定的とされるような単純な吹笛が、試合経過に決定的な役割を演じているということである。

それゆえ、多くの一流トレーナーは、レフェリーの決定は半分の事実しかみていないと一方的に考えている。今までの諸経験では、田舎チームとナショナルチームの試合水準に関してはさほどの相違はみとめられないことが明らかにされている。これら主体性の乏しい田舎チームの試合とは、対称的にナショナルチームの多くは自己に都合の悪い結果を弁明するため、しばしばこのことについてはねつけるような発言をする。試合場でレフェリーの重い任務は、たしかに敬服に値するものである。同様に勝ちたいという心理的圧迫感が、トレーナー側のしにかかっていることも事実である。このためレフェリーやトレーナーは、常に甘い思いをすることなく、時としては、にがいの薬も飲まなければならない。このような同様類似的宿命にもかかわらず、レフェリーとトレーナーは相互に責任をなすり

つけ合っている。どこに真実があるのか。この問題についての答えを見出すには、この両者の間の協調互譲と相互の理解が不可欠である。レフェリー側の大きな要望としては、両者が完全に理解に達するとともに、隠微なトレーナーであつてほしいということであり、それは、

— しばしば見られるような観衆の気を引くためにレフェリーの判定に対し何らかの身振りやアップルをすることのないよう。

— レフェリーの吹笛への不満のため記録席に押しかけて来たりしないこと。

— 観衆を扇動教唆しないこと。

— 相手チームトレーナーと口論したりしないこと。

— トレーナー自身の不満状態により、チームやまわりの人々にいらだちの気持をあてないこと。

トレーナー側としては、人間的に価値ある才幹能力と勘や手際の良さをそなえてルール解釈が確実な点で正当な権限を行使し、信頼性高いレフェリーを当然必要としている。もしレフェリーとトレーナーが相互に助け合うようになれば、そのときこそ正しくまともなハンドボールスポーツを求めるとでの成功感を相互にわかち合うことが出来るようになる。残念ながら、現今のこの種の無理解状態が最近ことにひどいものになりつつあることについて我々はその証人とならざるをえない。インターナショナルなハンドボールでは、必ずしも絶対必要とされるものではないにせよ、我々としてはこの立場で将来のための教訓を引き出すための示唆をすべきであると考え

次の二つの例を示してみよう。

— ロサンゼルス・オリンピックという最高レベルで、トレーナーがその不正行為で罰せられたこと。

— 他方カテゴリー A レフェリーがヨーロッパカップでの職務上の失策により制裁を受けたこと。我々がこのような最高の競技レベルで、しかもこのような無理解さを見聞きしたからには、低いレベルでの試合ではさだめし同様かまたはもっと危険なことが起こっている可能性が想像出来る。

世界のハンドボールの発展は、近來長足の進歩を遂げている。試合運行についての基本的な考え方の高度な立場と資質は、レフェリー・トレーナー・プレイヤーに課せられた広範囲にわたる責任で課せらる。今が防衛と攻撃の理念の選択について、何も秘密のない高度な平衡感覚をそなえる時であるといえよう。

同等の力量を持つチームの試合では、レフェリーとトレーナーは常に心理的な圧迫感のもとで終わりまで耐えぬかなければならない。60分間の試合であらゆる種類のミスをおかすことは人間的ではあるが、このことがレフェリーのあやまった判定によるか、またはトレーナーの忍耐の限界を越えることになるかにつながる。越え一人のプレイヤーの決定的瞬間での単なるパスマスのように、レフェリーの単純な判定失敗はチームの



表 4

オランダ	38・5歳
スウェーデン	39・0歳
ベルギー	40・5歳
フィンランド	40・5歳
ノルウェー	40・5歳
デンマーク	41・5歳
ルーマニア	41・5歳
ユーゴスラビア	41・5歳
エジプト	42・5歳
西ドイツ	44・0歳
チェコスロバキア	47・5歳
ソ連	49・0歳

※補欠レフェリーの年齢も勘定  
に入れればもっと高くなる。  
ノルウェー  
スイス

1では、43・5歳である。男子チーム・トレーナーについてみれば、(表3)我々はここで考えるが、近い将来もっと若いレフェリーが召集されるようにならなければと思う。事実ノルウェーで行なわれた一九八五年のBグループ男子世界選手権でも、そこへ派遣されたレフェリーには若いベアアはいなかったし、それについての考慮もはらわれなかった。それは一九八四年のロサンゼルス・オリンピックの時からサンゼルス・オリンピックの時よりも高い平均年齢であった。「ノルウェー」での平均年齢は、(表4)

以上のレフェリーとトレーナーの平均年齢についての証明になるであろう。42歳以上の人にとってその活動に哲学的な意味での終止符をうつことはなかなかむずかしいことである。このことは、すでにレフェリーまたはトレーナーとして

しての彼の趣味と日常活動に適合してしまっているからであるといえよう。しかしながら、考えようによつては、若いレフェリーは多くの場合、野心的、功名的吹笛をするのが頻繁にある反面、高齢者はその長年月にわたる経験を裏づけとして試合を管理するという点で重要な役割を果たしているといえる。

ごく最近の二つの新しい例はこのことを明らかにしている。私自身、今年の「ヨーロッパカップ」の決勝を見た。一度は私はIHF公式試合観察者としてであった。この時の試合にはIHF公式観察者としてであった。この時の試合にはIHFカテゴリーAの中からもっと若いレフェリーベアアによって吹笛された。この女子の試合はそれほどラフなものではなかったにもかかわらず、34分の退場が科せられた。すべて2分退場であった。もう一つの男子の決勝試合では、どうみても数倍ははげしい程度で戦われたが、これにはカテゴリーAの最年長者ベアAにより吹笛された。このベアAはIHFレフェリーとして最後の活動であり、一人は50歳に達し近く定年者扱いを受けることとなっており、二人の平均年齢は前記の女子の試合を担当したベアAよりも12歳年長であった。もちろん、この試合ははげしいものであったが、このベアAが吹いた退場判定は女子試合に吹かれた数の半分以下である。なぜこんなことになるのか? 考えられる回答としては、一九八四年のドイツ・ハンドボール週刊誌(西独)に記述された以下のことがそ

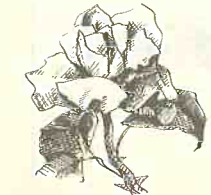
れに相当するであろう。世界選抜チーム・トレーナーにもあつて良いような著名なトレーナーが考えるには、「レフェリーがラフプレーにきびしく対処しない限り、そして自己の魅力性(自己顯示)について悩んでいるうちは競技の発展進歩の前途は妨げとされるだけである。」ある国(世界選手権などの大会を実施するような)の審判部長がいうには「すべてのレフェリーは何をどのように吹笛するかよく知っているはずである。それなのに彼らは激烈なる試合状況のもとではプレイヤーやトレーナーから影響を受けてしまう。」

同様に名を知られたIHF役員の言によれば「試合の終わりの分秒単位状態では時としては、その限界に近づくこと自体が試合に勝つ方法手段となつてしまう。このことは、現在の試合に非常に多くみられる。日頃から強調されているフェアプレーという言葉は、死語となつている。プレイヤーももはや昔ほどにはそのことに注意をはらおうとしていない。」世界中でどのレフェリーベアAもその権威主義的な態度をとることで失策をおかしたり、それによって若年のレフェリーにとつては、批判批評によつて防ぐ以外に些細な失敗も責任をのがれることはゆるされない。もしレフェリーがトレーナーに對しなぜ意見思考の相違があるのかと問えば答は決まるところである。「レフェリーの現行ルールについての解釈は拙劣である」これと同じ問題をレフェリーに

したならば、このような返事が得られるであろう。「トレーナーはいつからどこからルール解釈の範囲におよぶ内容をもより低く評価するような権限を持つようになったのか?」この答はハンドボール自身の歴史同様に古いものである。当然のことながら、依然としてレフェリーとトレーナーの間でしきりに起こる理解のくいちがいに ついてのさまざまなルール上の問題が現に存在している。我々はすでに今まで何回もこのことをCCCMで論議した。私がこの動機と根拠により、これらの諸問題を今回のシンポジウムの討論の材料に供するようCCCM委員長に依頼したのはこのためである。多種多様にわたる問題は今もなお未解決である。

7・3、歩数について。理論上の歩数よりも経験による数え方の方が大切である。14条、7mスロー。なぜ付加的に退場を併記しないのか。7・5、レッドカード。前もってイエローカードの提示なく、直ちにレッドカードの提示をしないのはなぜか。攻撃側の反則についての実際的な定義。アドバンテージについての実際的な定義。ゴールエリア上にとびこんでのパスについての実際的な定義。他のことについて我々が近い将来に回答を得たいと思つていることを二つあげる。実地の経験によれば、ほとんどの試合場の床がピカピカ、すべてであることは大きな問題である。どこかプラスチック

イックの床をとり入れている所はないものか。ヨーロッパカップの準々決勝まで戦ったチームがIHFに對し発言した。それは彼らがホームチームでなく、ゲストチームだったとしたら15点失つていただであらう。それはスベスベの床だったからである。何をさしておいてあのスベスベの床に出合つたらそれを大問題であるとする。ホームチームとして第1戦を戦えば、まず11点で勝つてであらうとか。もう一つの件は、昨シーズンも多くの試合が体育館で行なわれたがそれが極めて低温におさえられた事である。どこにこの温度についての限度を規定してあるのか、そしてまたプレイヤーを守るためこの規定をどこに要求すればよいのか。今回のシンポジウムと次週オランダで行なわれるトレーナーのためのシンポジウムでは、多くの興味ある討論が出るであろう。IHFのCCMは、いわゆる「ベンチ規定」と稱する新しいルールについても掘り下げた説明をする。我々はこのルールがレフェリーを助けられることを望んでおり、これにより静かな状態が実現化することとなるであろう。



健康一番  
**OMRON**

名プレーヤーは、  
健康大好き

いからハンドボールの技術を磨いても、健康管理を怠ったばかりに、試合で珍プレーを続出…では困りますね。オムロンのはけんくんなら、健康のバロメータともいえる体温をラックが手軽に。好プレーにつながるコンディショニングをお手伝いします。



大きなデジタル、高精度。  
お求めやすい電子体温計。

●0.01℃単位の4ケタ表示  
●±0.1℃の測定精度で高精度に検温 ●からだの異状をやさしくお知らせするお熱マークつき

オムロン 電子体温計  
**けんくん**  
MC-7¥1,450  
医療用具番号 59B 1284

立石電機株式会社 健康医用機器事業本部 〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル TEL 03(436)7092

# 新型すばらしいハンドリング

ジュニア世界選手権(1981男子)★アジア大会(1982男子)公式試合球  
東京・メキシコ・ミュンヘン・モスクワ・ロサンゼルスと5回オリンピックの公式試合球に世界でたびたび選ばれた、ミカサの技術が、この「新型」にすみずみ迄生かされ、すばらしいハンドリングが約束されています。



日本ハンドボール協会  
検定球

MGH3



国際ハンドボール連盟  
公認球

HL400

★  
**MIKASA**®

明星ゴム工業株式会社  
広島・東京・大阪・名古屋・福岡

# レフェリー・レポート

## 斉藤 実 / 千野恒夫

昨年10月の韓国での第5回女子ジュニア世界選手権大会に参加した斉藤実、千野恒夫両レフェリーの報告書の一部をここに紹介させて頂きます。

### I H F P R C Werner Vick 氏講演要旨

'81改正からのルールの本質について良く理解してほしい。'85ルールに大きな変化はないが、くりかえし行なわれる(つかむ、抱きつく、押す、突く)反則には必ず段階的適用を行なうこと。特に8-13, 17条についてはしっかりとした判定をしてほしい。始めに行なう判定にチームはついてくる。また、レフェリーは試されているともいえる。声を出したりしながらコンタクトをとる。シグナルも明確に出すように、笛も音色をしっかり吹くように、始めのうちは相違があるかもしれないが、チームによく理解させること。2日間も勉強のつもりで頑張してほしい。この大会のレフェリーの一線がどこにあるのか。レフェリーの流れにチームはついてくるのだから、毎日毎日を大切にしてほしい。毎

日のレフェリーについてのミーティングを毎朝予定している。

◇オランダにおいて先般講習会を実施し、その折りにもみられた事柄をも含めて細かな点について要望する。

- 得点チャンスに関係ある反則のアドバンテージについては、入念に観察されたい。段階的適用があつての得点があつた折りは、得点を認めた後に必ず罰則を適用せよ。これは、CR、GRの関係でブッシング、チャージングなどを確実にカバーするように望む。
- 攻撃(OF)の反則であるが、手を広げた守り(DF)の所に突つ込むことは許される。しかし、DFの狭い所に突つ込むと反則である。
- DFが前に出て守ろうとしてきた。相手を交わしてのOFのフェイントプレーについては、接触したくらいはプレーはアドバンテージとして見ておく。
- パスした後、DFへの当たりやに注意すること。反則の起こるケースが多い。
- 退場でDFの少ない折りに時間を稼ぐプレーが見られる。

たとえば、得点の時にGKがボールをゆっくりと出し、スローオフまでに時間をかける。多く見られる外側(サイド)からのシュートの際には、次のことに注意を。

- ボール対応する反則: 7m
- ボール以外の身体を対象とした反則: イエロー(2分) + 7m
- アドバンテージということでは、プレーを見ている時にラインクロス、オーバーステップがあつた時は、直ぐにアドバンテージのルール運用を停止するように。
- 7mスローの時に正しく行なっていない。ジャンプやクロスなど足をよく見ること。
- 国によって判定を変えるようなことをしてはならない。上手にやるようなことを考えず平常心で臨め。
- 傷害発生と思われる時は、直ぐに医師を呼び入れ処置させるように。医師が少し位早く入つてしまつても罰する必要はない。
- オフィシャル席にはIHFF5名着席。記録、計時係とのコンタクトを十分にとること。
- 退場者のタイムの表示を明確にする。机上に入る時間と選手番号を書いて表示をする。入る入らないはチームリーダーの問題であり、規則に違反

をすれば罰する。

● 交替位置の規定については、本大会が初めてである。注意を払って適用してほしいが、むしろ教えてやるつもりで臨んでほしい。

● 規定に従わない状況については、その都度注意をして正させる。

○10月20日(レフェリーミーティング) 前日のレフェリングについてWerner Vick氏によって指導があつた。(大会は19日より開始され、第1試合のソ連対オランダ戦を日本ベアが吹いた)。

### ▼日本ベアについて

- 手に当たつたとはいへ、前に出たのケースと投げた後に当たるのとよく見よ。
- 指示を早く出せ。説明のためのジェスチャは遅らせてやれ。
- 味方同士のおつかりによる転倒をフェールとして取つたことあり。
- 足を使つてボールを止めたケースには、注意をあたえよ。
- 腰を使つて当たつたりしたプレーは、段階的適用としてこれに似たプレーで3回位の見落としがあつた。
- ※最初であつたために、特にノルウェーとデンマークのゴールド・レフェリーにコメントをもらった。

● 試合の流れ、バリエーションに対応して笛の音色、強弱をつけなければいけないが、概してあなたの方の笛はソフトに吹いている。我々の笛は、ハードであるが、強弱をつけ故意(インテンショナル)の反則、特にシリアスの時は、より強く吹いている。

- ※デンマークのM. Henrik Mortensen (今大会決勝レフェリー)からは、重要な事だからと、試合の中に笛が多過ぎるくらいがあつた。もっとスムーズにゲームをさせた方がよい。2分が取りきれない。段階的適用をどんどん使うべきである。
- 両チームのコーチがベンチの前を動いていたのを見ていたか? 勿論座らせなければいけないであろう。イエロー対象でもありえる。
- リラックスするために二人は母国語を使つて試合の中で話をしたらしい。プレーヤーは日本語は全くわからないから。日本語は全くわからないから。日本語は全くわからないから。日本語は全くわからないから。
- ※このようにIFの委員の独語による講義が終わると一応解散。後ノルウェーのレフェリーを中心に英語の通訳してもらいながら、スカンジナビアのレフェリーはこんなことを感じてるなどとは深まった。
- 19日の第2試合以降の試合後のIF委員の方からのコメント

を紹介する。

▼西ドイツペアについて

・パッシブプレーが早過ぎたために日本チームの動きが止まった傾向に見えた。

・フリースローのポイントが正しく行なわれていない。ライシタクロスをしてきた(フリースローはゴールを直接狙う場合をさす)。

・反スローマンシップのプレーのくり返しには2分が望ましい。

・スローオフは待たしてでもセンターから正しく行なった方がいい。

▼韓国ペアについて

・つかんで放すことのくり返しをしているプレーヤーには段階的適用を行なえ。

・腕ではさむような守り、しかも巧妙にレフェリーの目を迷わす行為にはワーニングを与えるべきだ。

・ルーマニアのプレーの中に顔に向かって手がいつている危険な守りが多く見られた。

・GKの顔にボールが直接当たった場合は、必ずしもタイムアウトをとらなくても良いがふらふらしているGKを見た時はタイムアウトをとり、コーチ、ドクターを呼び入れる事が望ましい。

・ボールが少しばかり遠くにいったとてタイムアウトをとる

な。GKの交替には必ず必要とするが、反則の後など早く始めるのも観衆を楽しませることにものなる。すべてを止めようなどとはしないように。

※このように、IHFメンバーの毎日2時間におよぶミーティングは、時には厳しい指摘を、また暖かい示唆を頂き、日毎に自信を持たせるように実に素晴らしい教育者のようにだとメンバーの人柄、人格者の一端をひしひしと感じ、感銘を覚えた。

IHFメンバーの光島氏によると、試合日の夕食後ワドマーク氏の部屋に集まり、レフェリーの指導内容や運営について細かなミーティングを1〜2時間しっかりと行っていると事、指導いただく事柄にもひとつひとつ内容、意味するところをしっかりと勉強せよとの助言をいただいた。

毎試合後のレフェリーミーティングの状況は、前述のとうりに、一試合毎担当したレフェリーへの指導、助言を中心に実施された。これらのミーティングの中から今後のレフェリングの中に生かしていきたい、また参考にしていただきたい事項についてまとめた。この中には、6月西ドイツで実施した世界学生のレフェリー報告書(岡本・清水報告)と、当然ながら同様の事項が重複したところも

ある。

◇レフェリングについて

※フールの見落としをしないように、CR、GRとの役割をしっかりと果たす。

※このように、IHFメンバーの毎日2時間におよぶミーティングは、時には厳しい指摘を、また暖かい示唆を頂き、日毎に自信を持たせるように実に素晴らしい教育者のようにだとメンバーの人柄、人格者の一端をひしひしと感じ、感銘を覚えた。

※段階的適用を適確に。

Warning……2分。

(例)ボールの展開していない位置のDFをDFがホールディングしているのを、フリースロー相当のホールディングであつてもすかさず警告。つぎは2分。

(例)ポストの移動するのを腕でひっかけていくプレー。2分。シューターへの動作に対応するプレーとして

・ボールを無視して、体に向かっていくプレー(両手で押す、突き上げる、腰を使ってプッシング)

・顔に向かって手を突き出す。勿論、後ろからの両手突きなどは従来どおり。

※こんなケースは、すかさず警告。(例)ホールディングの笛が鳴りそうな時にばつと離す。また、相手の手を巧妙に腕にはさむ。そして素早く動きを止める。な

どのくり返し。

・ベンチのコーチ、選手がベンチを離れて、ベンチの前を動き回る。選手がベンチ周辺でアップすると、注意……続ける警告。

・腕で捲く、捲きついていくようなプレー(表現が難しいがホルルドするような場合)。

※こんなケースはOFのチャージ。狭い所に突っこむ、肩から当たっていく、腰で当たる。

・前述のことで、ポストプレーヤーがボールをとりシューターに移る前にDFに当たると。このケースしつかりと見て判定を早くしないと、DFのファールに発展してしまい、ナイ

※アドバンテージとして生かすかどうかをしつかり見る。

※退場者のある場合のパッシブプレーに素早く対応するようにする。

※退場者のいる場合、時間稼ぎのプレーにはタイム・アウトをしつかりとる。

※笛の音は、強弱、長短を場面に応じて演出してみてもどうか。 ※シュートの際の着地をしつかりと見ぬ目を持つ。 以上、レフェリングにこんな点に気をつけて頑張る必要があります。今後のレフェリーワークに役立てたいとまとめた次第である。

国内遠征、海外遠征

旅のすべてを  
演出します。



旅のplan do see  
旅には三つの楽しさがあります。  
出発前の計画を練る楽しさ、  
自然や風俗、人間にふれる楽しさ、  
そして尽きぬ思い出の楽しさと。

京王観光  
新宿旅行センター

〒160 東京都新宿区西新宿1-16-4  
☎03-346-0061 担当：入江  
海外事務所 シンガポール(KE10-SCA)















## 昭和61年度主要競技会日程

第27回全日本実業団選手権〈女子〉

(4月24日～27日／名古屋)

第27回全日本実業団〈男子〉

(5月15日～18日／大阪)

第11回日本リーグ〈前期〉

(5月31日～6月22日／各地)

第37回全日本高校選手権

(8月1日～7日／徳山)

第29回全日本教職員選手権

(8月9日～14日／沖縄)

第13回全国高専選手権

(8月12日～13日／呉)

第6回全国クラブ選手権

(8月15日～17日／福井)

第15回全国中学校大会

(8月21日～24日／横浜)

第41回国民体育大会

(10月12日～17日／塩山)

第11回日本リーグ後期

(10月25日～11月16日／各地)

第18回全日本自衛隊選手権

(日程未定／東京)

第28回全日本学生選手権

(11月20日～24日／京都)

第38回全日本総合選手権

(12月24日～28日／東京)

第5回オールスター戦

(62年1月中旬)

第10回全国高校選抜大会

(62年3月24日～28日／名本屋)

## インフォ メーション & トピックス

前号の表紙で、湧永  
が湧水となっております  
ました。深くお詫び  
申し上げます。

## 第4回香港国際大会 日本代表選手団

〈役員〉

監督 本田 洋 (39) 日本協会

コーチ 早川 清孝 (39) 日本協会

〈選手〉

	背番号	氏名	年齢	所属
G. K	1	高橋 克己	(19)	早稲田大
	12	浅沢 誠彦	(18)	桃山学院高
F. P	2	甲斐 章義	(19)	早稲田大
	3	長嶺 毅志	(18)	新居浜工業高
	4	大江 義弘	(18)	高岡向陵高
	5	野中 宏洋	(19)	日新製鋼
	6	三輪 澄高	(18)	中京高
	7	小池 暢男	(17)	久留米工大附高
	8	加地 稔典	(18)	都島工業高
	9	新井 友彦	(19)	筑波大
	10	田中 孝	(19)	大阪体育大
	11	藤本 光次	(18)	岩国工業高
	13	村田 文彦	(19)	大阪体育大
	14	堀田 幹人	(18)	中京高



“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

ホッ コク

# 北國銀行

本店

石川県金沢市下堀町

店舗

石川・富山・福井

東京・大阪・名古屋

京都・124か店

ぬくもりのメカロニクス  
brother

売ってないものは、作るしかない。



の



アロハのパンツ、作りました。ハイウェイで買ったデッドストック、ユーのためにはバラしたんです。Y.G.ってイニシャルもいれましたのよ。私のお伽からユーのおしりへ、氣に入ったらシリーズでクリエイティブしちゃいます。ただおしりか？つ。人前(私以外の)で見せないこと。それから、私が作ったわけだから、できれば、その、洗うのもね、私にやらせてください。ご挨拶ください。まじ。(ブラザーコンパルⅡ) 1 覚えやすい、別売のカブセル(どうぶつ)(のりものと風車)などを配備するかしこいマシンです。2 摺ける、オリジナル織機を5つまでメモリーして、糸の作を8種類の声でアドバイス。初心者でも誤操作を未然に防ぐ親切なマシンです。



で。

コンパルⅡ

ZZ3-B861 現金価格 238,000円

ブラザー工業株式会社

名古屋市緑区瑞穂通9-35 千467  
TEL (052)824-2511(代表)

molten®



MTH3 標準サイズ  
● 重量 250g ● 直径 220mm ● 高さ 110mm



瞬間、  
信頼の手がかり!

独自の32面体  
ノンスリップ構造で  
ダイナミックプレーを演出する

モルテンハンドボール

独特のリップ形状とパネル間段差の“32面体ノンスリップ構造”で確かな手がかりを生み出すとともに、ナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現したモルテンハンドボールは、日本ではじめて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。

●日本ハンドボール協会  
●国際ハンドボール連盟



株式会社 モルテン  
東京本社 東京都墨田区横川5-5-1 130 (03)625-7581  
東京 大阪 広島 名古屋 福岡 札幌 ロサンゼルス ジュネッセルドフ



# 賛助会だより

**67年1月からは新年度です  
賛助会の輪をもっと広げましょう！  
—ハンドボールの強化と普及を皆さんの手で—**

## ハンドボールをTVで

「ハンドボール!」。この素晴らしいスポーツを皆さんのお友達も見たり体験されているでしょうか?

新聞紙上などで試合の結果が報道されておりますが、テレビで試合が放映されることはほとんどありません。より多くの人に、より深くハンドボールを知ってもらいたい、それが皆さんの心からの切望ではありませんか。

テレビで放映してもらうのは生やさしいことではありません。まず魅力ある試合であること、またその結果でもあると思いますが、多くの観客が集まることです。

来年はソウルでのアジア大会、1988年にはソウル・オリンピックと、目前に大きなイベントが迫っております。日本協会でも国際試合など魅力あるイベントを企画しておりますが、皆さんに、これを支えるハンドボールファンを一人でも多く増やしていただきたいのです。

賛助会が設立されてからおかげさまで2年たらずで法人会員21社、個人会員450名余のご加入をいただきました。

賛助会費収入からは機関誌増刷及び送料を差引いた残りは、強化、普及事業に大きな力となっております。

ハンドボールの観客を増やすためにも、新会員の紹介を是非ともお願いします。

## 小学生にハンドボールを

日本協会のもう一つの課題は、小学生に対するハンドボールの普及です。全国の各ブロック毎にようやくチビっ子ハンドボールが盛んになって来ました。親子ハンドボールのほほえましい姿が全国津々浦々に……。

この夢を皆さんとともに一日も早く実現したいものです。

どうか賛助会の皆さん、お一人お一人が一人でも多くの知人を誘っていただき、その新会員からまたご紹介をいただくことにより賛助会の輪を広げてまいりたいと思います。

1月からの新年度を迎えるにあたり魅力ある会員の特典を具体化すべく検討を重ねております。

何卒皆さんの心からのご協力をお待ちしております。

## 会員証の切り替えは1月からです

現会員の皆さんには、ご継続のための書状をお送りいたしますのでよろしく願いいたします。

笑顔があります。涙があります。  
躍動があります。記録への挑戦があります。  
チームプレイの和があります。  
からだを動かしていると  
人生の大切なものがたくさん見えてきます。  
新日鉄は、スポーツを通し  
心身を鍛える皆様に声援をおくります。

 **新日本製鐵**

スポーツが好き。汗が好き。



(財)日本ハンドボール協会編  
『ハンドボール』

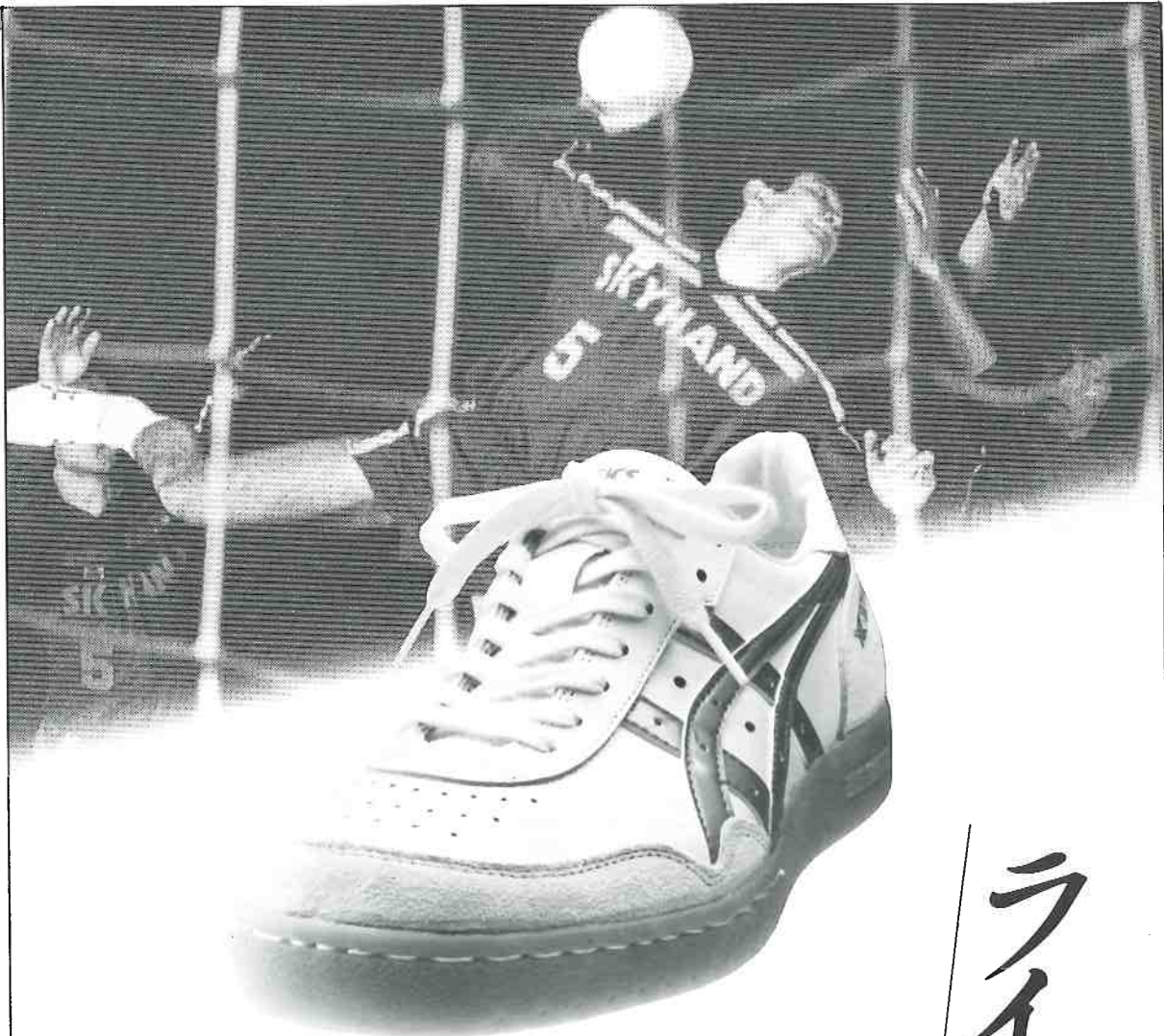
第二四九号

昭和四十年六月一日  
昭和六十一年二月二十五日  
第三種郵便物認可  
昭和六十一年三月一日  
印刷  
発行

東京都渋谷区  
電話 代表 二二二六  
振替 東京 六一五八三四八番  
編集兼  
発行人

大野金一

定価三百五十円  
(年間購読料)  
(三千三百円)



ライバルは

「世界」。

トップ選手用

〈スカイハンド®スペシャル〉

スカイハンド・スペシャルは、多くのトップ選手に履かれています。軽くてシヨック吸収性が高いE・V・A素材内蔵のカップソール、力を加えると変形してフロアをとらえる底デザインなど、優れた機能がトップ選手のフットワークに100%こたえています。  
まさに世界と闘うための一足です。



スカイハンド・スペシャル (THH705)  
●甲底はスクエアメッシュ(赤・白)、牛革・ロア(レッド、ロイヤルブルー)  
●ホワイト・レッド、レッド・ホワイト、ロイヤルブルー・ホワイト  
●サイズ 22.5-28.0cm 標準小売価格 ¥12,800



スカイハンド®スペシャル

株式会社アシックス